

ETCユニット

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書および別冊の「取り付けと接続」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



NVA-ET1

© 2001 Sony Corporation

正しい取り付け
正しい操作で
安全運転



警告

安全のために

ソニー製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。



安全のための注意事項を守る

この取扱説明書および「取り付けと接続」の注意事項をよくお読みください。

道路交通法に従って安全運転する

運転者は道路交通法に従う義務があります。前方注意をおこたるなど、安全運転に反する行為は違法であり、事故やけがの原因となることがあります。

- 運転者は走行中に操作しないでください。
- ナビゲーションでのルート案内時は、実際の交通規制に従って運転してください。

定期的に点検する

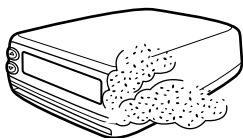
1年に1度は、電源コードに傷みがないか、振動により配線がはずれていないか、接続部分が車体と接触していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、
煙が出たら



- ① 安全な場所に車を止める
- ② 電源を切る
- ③ お買い上げ店またはソニーサービス窓口
に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および「取り付けと接続」、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡やけがなど人身事故の原因となります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

ご使用の前に

- ETCユニットのご利用には、取り付けられる車両情報などをETCユニットに登録する「セットアップ」が必要となります。
また、車両を変更する場合には、新しい車両情報などをETCユニットに登録する「再セットアップ」が必要となります。
詳しくは、お買い上げ店へお問い合わせください。
- ETCユニットのご利用には、ETCユニットに挿入して使用するETCカードが必要となります。
クレジット会社が発行するETCカードをご利用になる場合は、別途発行手続きに伴う審査・条件が必要となります。詳しくは、ETCユニットを購入された販売店へお問い合わせください。
- ETCユニットのご利用に関する詳細は、お買い上げ店へお問い合わせください。
- ナビシステム本体側での操作や表示内容については、ナビシステムの取扱説明書をご覧ください。
- ソニーのDVDナビシステムNVX-M7000を本機と接続して使う場合は、バージョンアップキットNVD-M101でNVX-M7000をバージョンアップする必要があります。
- ETCユニットを取り付けたら動かしなでください。受信感度に影響する場合があります。
- フロントガラスが熱線反射ガラスの場合は、路側アンテナと通信できない場合があります。

目次

 警告	4	ETCユニットの表示について	16
はじめに	5	ETCユニット表示一覧	16
ETCとは	5	ETCユニットエラーコード一覧	18
ETC利用の流れ	6	その他	19
ETCの利用にあたって	7	ご注意 / お手入れ	19
各部の名称	8	Q&A	20
ETCユニットの使いかた	9	主な仕様	21
ETCカードの入れかた	9	保証書とアフターサービス	22
ETC機能を活用する	11		
ETC車線内での表示	11		
ETC車線で異常表示が出た場合	12		
利用履歴を確認する	13		
カード抜き忘れ防止ブザー音を消す	15		



下記の注意を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

取り付けはお買い上げ店に依頼する

本機の実装には専門知識が必要です。

万一、ご自分で実装するときは、別冊の「実装と接続」の説明に従って、正しく実装してください。正しい実装をしないと、火災や感電の原因となります。

内部に水や異物を落とさない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



禁止

分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。

内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



分解禁止

規定容量のヒューズを使う

ヒューズを交換するときは、必ず電源コードのヒューズケースまたは本体に記された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を越えるヒューズを使うと火災の原因となります。



禁止

前方の視界を妨げる場所に、ETCユニットを取り付けない

前方の視界の妨げになると、事故やけがの原因となることがあります。

また、実装の場所が、助手席用エアバックシステムの動作の妨げにならないことを確認してください。



禁止

走行中はETCユニットの操作やETCカードの抜き差しを行わない

前方の注視がそがれ、事故やけがの原因となることがあります。



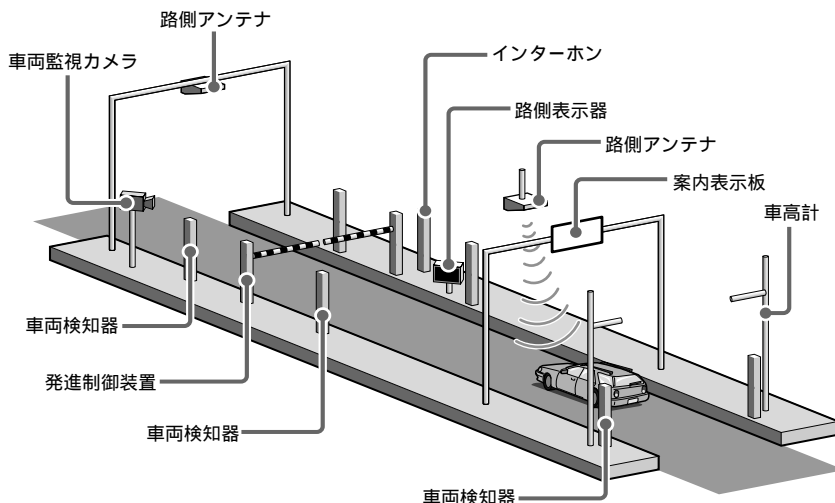
禁止



はじめに

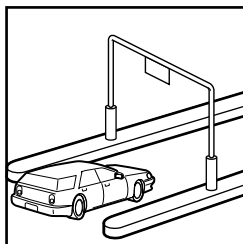
ETCとは

ETC (Electronic Toll Collection System) は、高速道路の利用時に、料金所、検札所の通過をスムーズに行うために、路側アンテナとETCユニットとの間で通信を行います。利用金額はお客様が登録した銀行口座から後日引き落とされます。

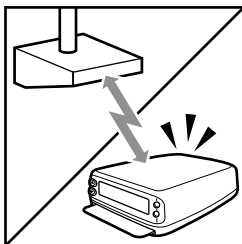


- ETCユニット ETCカードに格納されている料金精算に必要なデータを路側アンテナと通信するための機器です。
- ETCカード ICチップを搭載したETCユニット用カードのことです。ETCカードでは、このICチップに料金精算に必要なデータを保持しています。
- 案内表示板 料金所の車線運用状況 (ETC車線、混在車線、一般車線の区別) を案内するための表示板をいいます。
- 発進制御装置 (ゲート) 料金精算を確実にするために、料金所のETC車線に必要なに応じて設置され、通過車両の発進を制御するものです。具体的には、踏み切りの遮断機状のもので、通信が正常に行われると開くものです。
- 路側表示器 料金所のETC車線に設置され、進入車両に対し適切に通行の可否などのメッセージを表示するものです。
- 路側アンテナ 料金所のETC車線に設置され、料金精算のためETCユニットと通信を行うアンテナです。

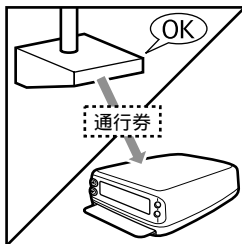
ETC利用の流れ



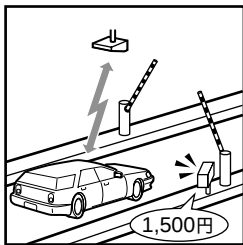
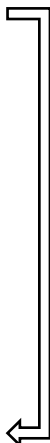
ETC車線にはレーンに「ETC」の表示があります。案内表示板に従ってゆっくり進んでください。



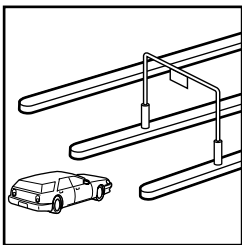
そのまま進むと、ETCユニットと路側アンテナで通信を行います。ETCユニットからは車両情報などが送信されます。



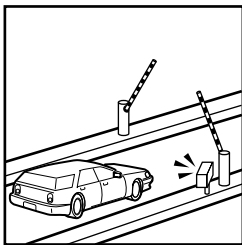
路側アンテナからは、入口料金所の情報が送信され、目に見えない通行券を受取ったことになります。



ETCユニットと路側アンテナで、入口料金所情報や車両情報など料金精算に必要な情報が通信されると、瞬時に料金が計算され、発進制御装置が開きます。また、利用履歴がETCカードに書き込まれます。



出口料金所でも、案内表示板に従ってゆっくりETC車線に進みます。



通信が終わると路側表示器が通過可能のサインを表示し、発進制御装置が開きます。

- 料金は月単位で利用銀行口座から、クレジットカード会社などによって引き落とされます。
- 料金所入口でETCを利用し、出口にETC車線がなかった場合は料金所収受員にETCカードを渡してください。ETC車線がない料金所でもETCカードリーダーが設置されていますので心配ありません。

ETCの利用にあたって

案内表示板

高速道路を利用する際は、以下の表示を参考に正しいゲートを通行してください。

ETC

ETC専用 (専用車線) ETCを利用する車両のみ通行可能な車線

ETC / 一般 (混在車線) ETCを利用する車両および利用しない車両がいずれも通行可能な車線

 (一般車線緑点灯) すべての車両が通行可能 (ETCは利用不可)

 (一般車線赤点灯) すべての車両が通行不可

発進制御装置(ゲート)の動作

ご注意

- 発進制御装置に衝突しないように、発進制御装置が開いた状態であることを確認し、安全な速度で通行してください。
- 前車と連続して通行する場合は、前車が急停車することがあるので、車間距離を十分に保って安全な速度で通行してください。また前車が発進制御装置を通過した後すぐ通過しようとしても、ETCを利用できない車両であれば発進制御装置は閉じた状態となるので、路側表示器の表示内容に従い通行してください。
- 発進制御装置を動作させず開放したままの場合があります。この場合、路側表示器の表示内容に従い、ブース横で安全に停車できる速度と車間距離を保って進入してください。

その他の取り扱い

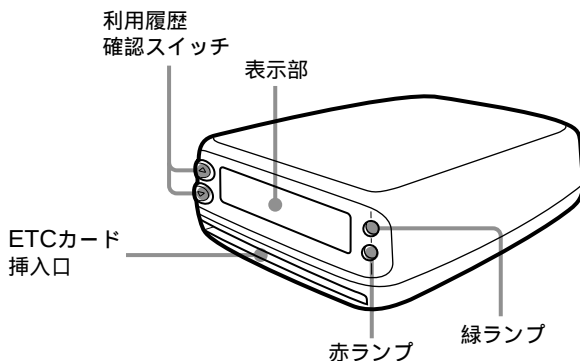
以下の場合は、ETC専用車線を通行せず、混在車線(日本道路公団においては一般車線でも可)をご利用ください。

その際、ETCカードは必ず抜いておいてください。

- 利用証明書(領収書)が必要な場合(ただし、首都高速道路公団は当面発行しません)
- 障害者割引措置を受ける場合
- 通行止めにより途中流出した車両が料金調整を受ける場合
- 現金・ハイウェイカード・回数券などETC以外の支払い方法を希望される場合

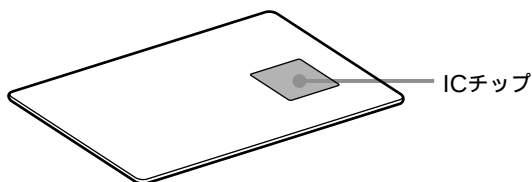
各部の名称

ETCユニット



* 表示部とランプについては、「ETCユニットの表示について」(16ページ)を参照してください。

ETCカード(別売り)



* ETCを利用するには、ETCユニットの他にETCカードが必要です。

* ETCカードは、別途ETCカード発行会社から入手してください(「ご使用前に」3ページを参照)。

ETCユニットの使いかた

ETCカードの取り扱いについて

- ETCカードは挿入方向を正しく差し込んでください。
- ETCカードに異常が発生した場合は、ETCカードの挿入方向を確認し、再度差し込んでください。毎回異常になる場合は、「ETCユニットエラーコード一覧」（18ページ）を参照し、お客様ご相談センターにお問い合わせください。
- 正規に登録したETCカードを放置したまま車から離れないでください。ETCカードが盗難に遭う恐れがあります。
- 必ず入口のETC車線で使用したETCカードで、出口のETC車線を通過するようにしてください。
- 走行中の操作は危険ですので、ETCユニットからETCカードを出し入れしないでください。

ご注意

- ETCカードは必ずエンジン始動後に挿入してください。ETCカード内のデータが破損する恐れがあります。
- ETCカードの取り扱いについての詳細は、ETCカード発行会社の提示する注意事項に従ってください。
- ETCカードの盗難、紛失にはご注意ください。

ETCユニットの使いかた

ETCカードの入れかた

1 エンジンを始動する

ETCユニットが起動します。



ETCユニットの全表示部とランプが2秒間点灯しブザーが「ビッ」と1回鳴ります。



全表示部が消灯します。

- ETCユニットに異常が発生した場合は、表示部に「E04」と表示され、赤ランプが点灯し、ブザー音が「ビッ、ビッ、ビッ、ビッ、ビッ」と5回鳴ります。
- 「E04」表示が出た場合は、一旦エンジンを停止させ、再度エンジンを始動してください。
- それでも「E04」表示が出る場合は、お買い上げ店で点検してください。

2 ETCカードを挿入する

ETCカードをETCユニットに挿入方向を正しく、「ピッ」と音が鳴るまでしっかり差し込みます。

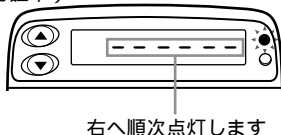


ETCカードが正常な場合

ETCカードの認証中は、表示部が右へ順次点灯し、緑ランプが点滅します。

認証の終了後は、表示部に「ETC」と表示されて緑ランプが点灯し、ブザー音が「ピッ」と鳴ります。その後バックライトのみ消灯します。

(認証中)

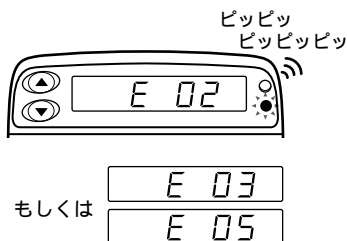


(認証終了)



ETCカードが異常な場合

赤ランプが点灯し表示部に「E02」「E03」もしくは「E05」の表示がされ、ブザー音が「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ」と5回鳴ります。



ご注意

- ETCカードを強く差し込むとETCユニットの取り付け角度が変わり、正常に路側アンテナと通信できなくなる場合があります。
- ETCカード認証中は、ETCカードを抜かないでください。ETCカード内のデータが破損する恐れがあります。
- ETCカードが差し込まれた状態では「ETC」と表示され、緑ランプが点灯します。
- ETCカードが差し込まれていない状態では「ETC」表示はなく緑ランプは点灯しません。
- ETCカードに異常が発生した場合は、ETCカードの挿入方向を確認し、再度差し込んでください。
- ETCユニット表示部に表示される各エラー表示の内容については、「ETCユニットエラーコード一覧」（18ページ）を参照してください。毎回異常になる場合は、お客様ご相談センターへお問い合わせください。

ETC機能を活用する

ETCを利用するには、ETCカードをETCユニットに挿入しておく必要があります。ETCカードが挿入されていない状態ではETC車線を利用できません。

ご注意

- ETC車線通過時にはETC車線周辺に表示されている案内表示板や標識などに従って走行してください。
- ETC車線に進入する場合は十分に減速してください。
- 走行中は、交通事故防止のためETCユニットからETCカードを出し入れしないでください。
- ETC車線を通行する場合は路側表示器の表示に従ってください。万一、路側表示器に停止の表示があった場合は、料金所収受員の指示に従ってください。

● ちょっと一言

- 予告アンテナは料金所の手前に設置され、ETCユニットと通信し、ETC車線を利用できるかどうかをETCユニットを通じて運転者にあらかじめ通知するアンテナです。
- 予告アンテナは料金所により、ある場合とない場合があります。

ETC機能を活用する

ETC車線内での表示

ETC車線（料金所、検札所）を通過したとき

ETC車線（料金所、検札所）を通過する際に、ETCユニットの表示とブザー音でETC車線の通過通知を行います。



ETC車線（料金所、検札所）を通過した場合、緑ランプが点滅し、ブザー音が「ピッ、ピッ」と鳴ります。

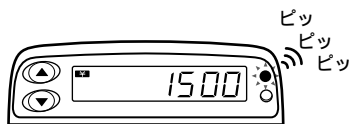
予告アンテナを通過したとき

予告アンテナのある場合は、ETCユニットの表示とブザー音でお知らせします。



ETC車線（精算用）を通過したとき

ETCによる料金精算が行われた際、ETCユニットの表示とブザー音で精算の案内を行います。



緑ランプが点滅しブザー音が「ピッ、ピッ、ピッ」と3回鳴ります。
その後、緑ランプが点灯に変わり料金が表示部に16秒間表示されます。

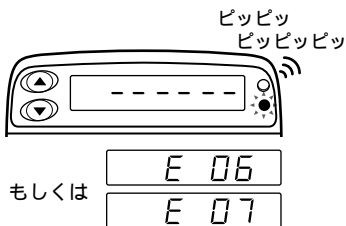
ETC車線で異常表示が出た場合

通信が正常に行われなかったとき

表示部に以下のような表示が出た場合や、ETC車線および予告アンテナを通過してもETCユニットが無反応（緑ランプ点灯状態）だった場合は、ETC車線との通信が正常に行われておりません。このようなときは、料金所収受員の指示に従ってください。

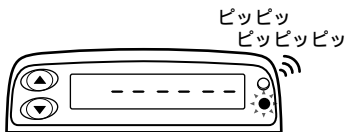


ETCユニットの表示部に「E01」の表示がされブザー音が「ピッ」と1回鳴ることがあります。



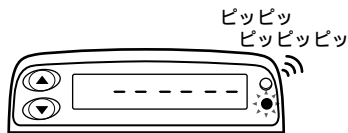
赤ランプが点灯し、表示部に「---」「E06」もしくは「E07」などの表示がされ、ブザー音が鳴ることがあります。詳しくは、「ETCユニットエラーコード一覧」(18ページ)を参照してください。

予告アンテナを通過した時にETCカードが挿入されていなかったとき

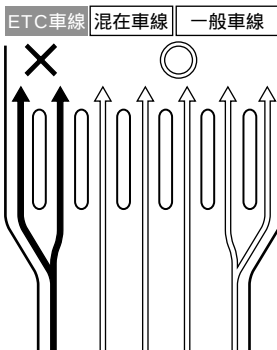


ETCユニットの赤ランプが点灯し、表示部に「---」の表示がされ、ブザーが「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ」と5回鳴ります。

予告アンテナよりETC車線通行不可の情報を受けたとき



ETCユニットの赤ランプが点灯し、表示部に「---」の表示がされ、ブザー音が「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ、ピッ」と5回鳴ります。



このような場合は、混在車線または一般車線へ進んでください。

ご注意

- ETCユニットのブザー音と料金表示は、ほぼ同時に行われます。
- ETCユニットの緑ランプの点滅中は、ETCカードを抜かないでください。ETCカード内のデータが破損する恐れがあります。
- ETCカードは必ず、入口料金所で使用したETCカードを利用して出口料金所を通過してください。
- 出口にETC車線がない場合は、料金所収受員にETCカードを渡し、精算処理を行ってください。
- ETCユニット表示部に表示される各エラー表示の内容は、「ETCユニットエラーコード一覧」(18ページ)を参照してください。
- ETCカードを抜くと、エラー表示は消えます。

利用履歴を確認する

ETCカードに記録されているETCの利用履歴（これまでにETCを利用した高速道路の通行料金および利用日）が、確認できます。詳しくは14ページの図を参照してください。

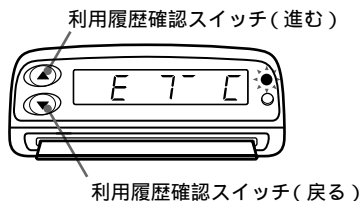
ご注意

- ETCユニット前面の 、 スイッチを押す場合は、軽く押してください。強く押すとETCユニットの取り付け角度が変わり、正常に作動しなくなる場合があります。
- 利用履歴の確認は、ETCユニットにETCカードを挿入して行います。
- ETC車線付近では、利用履歴確認モードにしないでください。路側アンテナと通信できなくなる場合があります。
- 走行中は交通事故防止のため、運転者は利用履歴の確認を行わないでください。

● ちょっと一言

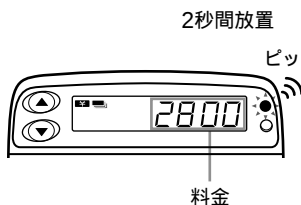
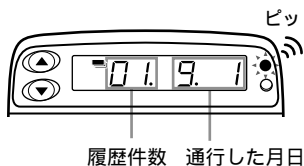
- 利用履歴の確認件数は、「01」～「99」で表示されますが、100件目は、「00」になります。
- 利用履歴は料金精算を終えたときに書き込まれます。

1 または スイッチを押す



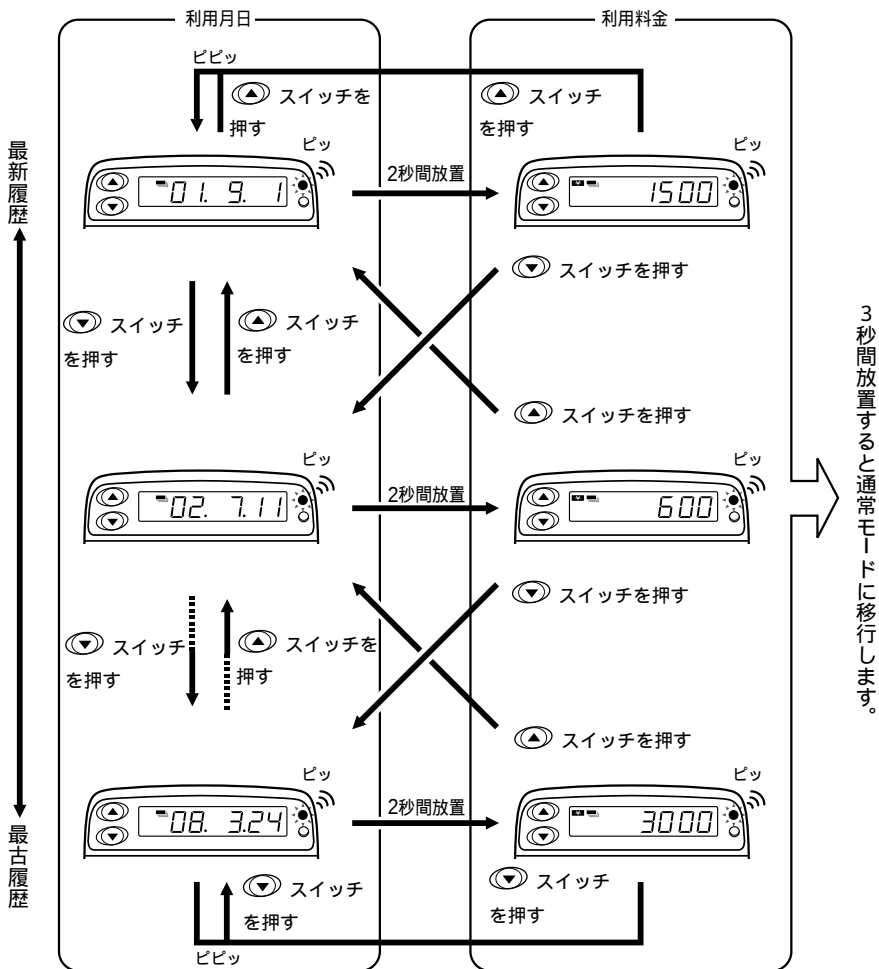
 または  スイッチを押すと利用履歴確認モードになります。

2 利用履歴を表示する

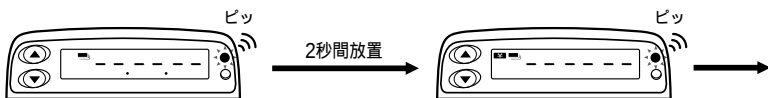


履歴件数と通行した月日が表示され、2秒間放置すると料金が表示されます。

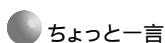
利用履歴確認モード



< 利用履歴が空の場合 >



3秒間放置すると通常モードに移行します。



ちょっと一言

- ナビシステムでETC利用履歴を確認中にETCユニットの利用履歴スイッチを押すと、ETCカード認証中の表示が出る場合があります。

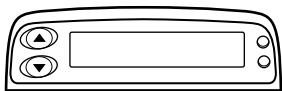
キースイッチをOFFにしたときETCカードが入っていると、ETCカードを抜き忘れを防止するブザー音が鳴ります。

このブザー音を消したいときは次のように設定してください。ETCカードを挿入しない状態で操作します。

カード抜き忘れ防止ブザー音を消す

ブザー音を「OFF」にする設定をします

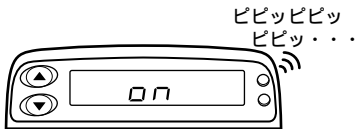
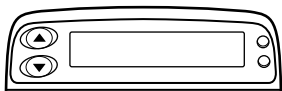
㊦ スイッチを5秒間押しつづける



ブザー音が「OFF」になります。

再び鳴るようにするには

㊦ スイッチを5秒間押しつづける



ブザー音が「ON」になります。

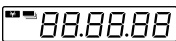
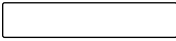
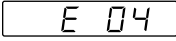
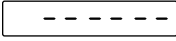
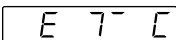
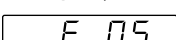
● ちょっと一言

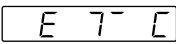
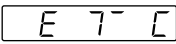
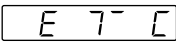
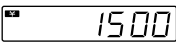
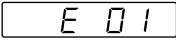
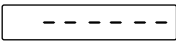
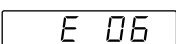
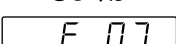
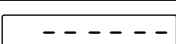
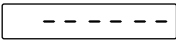
- 「カード抜き忘れ」のブザー音が「ON」の時に、㊦ スイッチを押すと、「OFF」と表示され、ブザー音が「OFF」になります。
- 「カード抜き忘れ」のブザー音が「OFF」の時に、㊦ スイッチを押すと、「ON」と表示され、ブザー音が「ON」になります。

ETCユニットの表示について

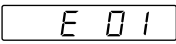
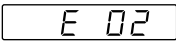
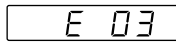
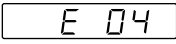
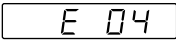
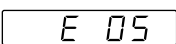
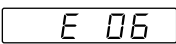
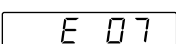
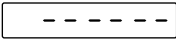
ETCユニット表示一覧

ETCユニットでは、システムの動作状態を表示部と赤と緑のランプで次のようにお知らせします。

ETCユニット	表示部	ブザー音
電源を投入したとき キースイッチをACCまたはONにすると、電源が入ります。	- 全表示部を2秒間表示した後、消灯します。  ● 緑色：点灯 ● 赤色：点灯  ○ 緑色：消灯 ○ 赤色：消灯	「ビッ」
異常が発生した場合は、再度エンジンを始動してみてください。それでも異常の時は、お買い上げ店で点検をしてください。	- 万一、ETCユニットに異常が認められた場合、「E 04」と表示されます。  ○ 緑色：消灯 ● 赤色：点灯	「ビッ、ビッ、ビッ、ビッ、ビッ」
ETCカードを挿入したとき 正規に登録したETCカード以外は挿入しないでください。緑ランプの点滅中はETCカードを抜かないでください。ETCカード内のデータが破損する場合があります。	(正常なカードの場合) - 表示部が左から順番に動き、緑ランプが点滅します。認証の終了後に「ETC」表示になり、緑色のランプが点灯します。  ● 緑色：点滅 ○ 赤色：消灯  ● 緑色：点灯 ○ 赤色：消灯	「ビッ」
表示部に表示される各エラー表示の内容は「ETCユニットエラーコード一覧」(18ページ)を参照してください。	(カードに異常がある場合) - 赤色のランプが点灯し、表示部が点灯します。  ○ 緑色：消灯 ● 赤色：点灯 もしくは  ○ 緑色：消灯 ● 赤色：点灯 もしくは  ○ 緑色：消灯 ● 赤色：点灯	「ビッ、ビッ、ビッ、ビッ、ビッ」
電源を切断したとき ETCカードを抜くと表示部が消灯し、ブザー音が止まります。ブザー音の設定がOFFの時は、ブザー音は鳴りません。	- ETCカードを抜く前にキースイッチをOFFにした場合、「EJECT」表示になります。  ○ 緑色：消灯 ○ 赤色：消灯	「ビビッ、ビビッ、ビビッ、ビビッ、ビビッ、…」と5秒間鳴ります。

ETCユニット	表示部	ブザー音
ETC車線(料金所、検札所) 予告アンテナを通過したとき 緑ランプの点滅中はETCカードを抜かないでください。 ETCカード内のデータが破損する場合があります。	緑色のランプが点滅した後、点灯に戻ります。  ● 緑色：点滅 ○ 赤色：消灯  ● 緑色：点灯 ○ 赤色：消灯	「ビッ、ビッ」
ETC車線(精算用)を通過したとき 緑ランプの点滅中はETCカードを抜かないでください。 ETCカード内のデータが破損する場合があります。 有料道路によってはETC車線入口通過時に料金が表示されます。	- 緑色のランプが点滅する。  ● 緑色：点滅 ○ 赤色：消灯 - 緑色のランプが点灯し、料金が16秒間表示されます。  ● 緑色：点灯 ○ 赤色：点灯	「ビッ、ビッ、ビッ」
ETC車線(料金所、検札所) および予告アンテナを通過したが、通信が正常に行われなかったとき 表示部に表示される各エラー表示の内容は「ETCユニットエラーコード一覧」(18ページ)を参照してください。	 ○ 緑色：消灯 ○ 赤色：消灯 赤色のランプが点灯し、表示部が点灯することがあります。  ○ 緑色：消灯 ● 赤色：点灯 もしくは  ○ 緑色：消灯 ● 赤色：点灯 もしくは  ○ 緑色：消灯 ● 赤色：点灯	「ビッ」と鳴ることがあります。 「ビッ、ビッ、ビッ、ビッ、ビッ」と鳴ることがあります。
予告アンテナを通過時にETC車線通行不可の指示を受けたとき 混在車線または一般車線の料金所収受員にETCカードを渡し、精算処理を行ってください。	 ○ 緑色：消灯 ● 赤色：点灯	「ビッ、ビッ、ビッ、ビッ、ビッ」
予告アンテナを通過時にETCカードが挿入されていなかったとき	 ○ 緑色：消灯 ● 赤色：点灯 16秒後に全表示部が 消灯します  ○ 緑色：消灯 ○ 赤色：消灯	「ビッ、ビッ、ビッ、ビッ、ビッ」

ETCユニットエラーコード一覧

表示	推定される原因	対応方法	お問い合わせ先
	ETCカード挿入異常	ETCカードの挿入状態をご確認のうえ、再度挿入してください。	
	データ処理異常 「ETCカード挿入時」挿入されたETCカードのデータが読み出せませんでした。	再度挿入してください。	お買い上げ店へお問い合わせください。
	ETCカード異常 「ETC利用時」データの書き込み中にETCカードを引き抜いていませんか？	料金所にて車両の停止が案内（表示）されることがあります。車両停止後、料金所収受員の指示に従ってください。	お買い上げ店へお問い合わせください。
	ETCカード異常 挿入されたカードがETCカードであると認識できませんでした。	正しいETCカードであること、および挿入方向などをご確認のうえ、再度挿入してください。	再度、異常通知になった場合は、ETCカード発行会社へお問い合わせください。
	ETCユニットの故障	一度、エンジンを停止させ再度エンジンを始動してください。	お買い上げ店へお問い合わせください。
	ETCカード情報の異常 挿入されたカードがETCカードであると認識できませんでした。	正しいETCカードであることをご確認のうえ、再度挿入してください。	お買い上げ店へお問い合わせください。
	ETCユニット情報の異常 ETCユニットと料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。	料金所収受員の指示に従ってください。	お買い上げ店へお問い合わせください。
	通信異常 ETCユニットと料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。	料金所収受員の指示に従ってください。	
	ETCが利用不可 セットアップされていない	「予告アンテナ通過時」ETCがご利用できません。混在車線または一般車線に進入し、料金所収受員の指示に従ってください。 「料金所通過時」ETCがご利用できません。料金所収受員の指示に従ってください。料金所収受員が不在の場合にはお近くのインターホンでお問い合わせください。	お買い上げ店へお問い合わせください。

ご注意 / お手入れ

プラスチック部品について

プラスチック部品に殺虫剤やヘアスプレー、ガラスクリーナーなどをかけたり、防虫剤などの薬品やゴム、ビニール製品を長時間接触させないでください。表面が変質・変形したり、塗装がはげたりすることがあります。

ETCユニットの取り扱い上のご注意

- ETCユニットの前方に、電波や光をさえぎる物を設置しないでください。情報を受信できなくなります。また、ETCユニットの周辺に物を置かないでください。
- ETCユニットの汚れを清掃するときは、かたい布などで強く拭かないでください。受信面にキズなどが付き、受信感度の低下の原因となります。
- ETCユニットを外すときは、前面の受光部にキズが付かないように注意してください。
- 取り付けステーを使った取り付けで、固定ネジがゆるむ場合は、締め直してください。

バッテリー上がりを防ぐために

車のエンジンを止めた状態で、長時間、車のエンジンスイッチをON(またはACC)にしないでください。バッテリーが上がる恐れがあります。

ご注意

- ETCユニットは電波法の基準に適合しています。製品に貼り付けられているシールはその証明です。のでがさないでください。また、製品を分解、改造されると法律により、罰せられることがあります。
- ETCユニットは外国為替および外国貿易管理法に定める規制貨物に該当しますので、輸出する場合には同法に基づく輸出許可が必要です。

Q&A

ETCを利用するには何が必要なの？	ETCユニットとETCカードが必要です。また、実際のETC利用にあたっては、ETCユニットをセットアップする必要があります。詳しくはお買い上げ店にお問い合わせください。
ETCユニットの取り付けは自分で行けるの？	ETCは料金を精算する機器ですので、取り付けおよび他の車に付け替える時は、お買い上げ店にお問い合わせください。
ETCユニットの取り付けができない車両はあるの？	フロントガラスが熱線反射ガラスを使用している車両などは、路側アンテナとの通信ができないため取り付けができない場合があります。お買い上げ店にご相談ください。
車両を変更する場合はどうするの？	ETCユニットを再セットアップする必要があります。再セットアップについては、お買い上げ店にお問い合わせください。
ETC車線での走行速度は？	ETC車線内では発進制御装置の開閉動作や前車の急停車など、安全をご確認のうえ走行してください。法定速度で40km/h以内の安全速度が定められています。
料金所入口ではETC車線を利用したが、料金所出口にはETC車線がない場合は？	出口でETCカードを料金所収受員に渡してください。ETC車線がない料金所でもETCカードリーダーが設置されています。
料金所入口にETC車線がなかったのに、通行券をもらって有料道路に入ったが、料金所出口にはETC車線があった場合は通過できるの？	料金所出口で料金所収受員のいる混在車線または一般車線で停車し、通行券と一緒にETCカードを渡してください。料金はETCカードで精算されますので、現金を支払う必要はありません。
ETCカードが挿入されていないとどうなるの？	ETCカードが挿入されていないと、未挿入とみなされETC車線を通行することができません。混在車線または一般車線を通行してください。
ETCユニット1台に対し、何枚までのETCカードが使えるの？	ETCカードは何枚でも使用できます。ETCユニット所有者だけでなく、同乗車の方がETCカードをお持ちであれば使用することもできます。ただし、料金所の入口と出口では必ず同一のETCカードを使用してください。
ETCユニットを取り付けた車両に対して、ETC車線までうまく誘導してくれるの？	案内表示板や標識などにより、ETC車線まで誘導します。
その場で領収書はもらえるの？	領収書はその場では発行されません。利用明細は後日、クレジットカード会社より送付されます。通行時、その場で証明が必要な場合にはETCカードリーダーを設置している車線で一旦停止のうえ、ETCカードで料金精算し、通常の利用明細をもらってください。
使った覚えのない請求書が送られてきた場合はどうするの？	心あたりのない利用明細書に対しては、クレジットカード発行会社に利用実績などをお問い合わせください。

主な仕様

動作電源電圧	10.0 ~ 16.0 V
消費電流	0.3A
動作温度範囲	- 30 ~ + 85
入力端子	電源入力端子
外形寸法	約68×27.5×92 mm (幅/高さ/奥行き)
重量	約110g
付属品	取り付け/接続部品 (1) 取扱説明書 (一式) ソニーご相談窓口のご案内(1) 保証書

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますがご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックをこの説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはお買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではナビゲーションシステムの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、ソニーサービス窓口にご相談ください。

ご案内

ソニーではお客様技術相談窓口として

「テクニカルインフォメーションセンター」

を開設しています。

お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときの相談は下記までお問い合わせください。

テクニカルインフォメーションセンター

電話：048-794-5194

受付時間：月～金 9:00～18:00

（祝日、年末年始、弊社休日を除く）

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名
- 故障状態：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月日

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

● ナビダイヤル……………  0570-00-3311

（全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）

● 携帯電話・PHSでのご利用は… 03-5448-3311

● Fax …………… 0466-31-2595

受付時間：

月～金

9:00～

20:00、

土・日・祝日

9:00～

17:00